

47都道府県プロフィール
2024年1月～2024年06月

富山県

富山県の外国人住民、2万人超え人口の2%に 技能実習生増える

2024/02/23

富山県内の外国人住民（1月1日現在）は2万1917人で、2022年度より2281人増え、初めて2万人を超えた。県によると、最多更新は2年連続。県人口の2・2%（22年度1・9%）を占める。

ベトナムが最多で、5462人（外国人全体の24・9%）。次いで中国4259人（19・4%）▽フィリピン2701人（12・3%）▽ブラジル2411人（11・0%）▽インドネシア1802人（8・2%）▽韓国778人（3・5%）



外国人の4人に1人が「ベトナム人」多くは技能実習として滞在 富山県内の外国人数 過去最多を更新【2024年1月1日富山県】

2024/02/25

富山県内に住む外国人のうち4人に1人が「ベトナム人」であることが分かりました。新型コロナの5類移行を背景に多くは技能実習生として滞在しています。2024年1月1日の時点で2万1917人と2年連続で過去最多を更新しました。富山県のまとめによりますと2024年1月1日現在、県内には101の国と地域から2万1917人の外国人が住んでいて、県人口の2.2%を占めています。2023年1月1日より2281人増加し、2年連続で過去最多を更新しました。



2023年の外国人犯罪 検挙件数は減るものの検挙人数増加 富山県

2024/05/12

富山県内で2023年に発生した外国人による犯罪は、検挙件数が減少した一方、検挙人数は増加しました。富山県警によりますと、県内で去年発生した外国人犯罪は、検挙件数が166件と前の年の186件から20件減りました。一方、検挙人数は114人で前の年の101人から13人増加しました。

国別では、ベトナム人が検挙件数・人数ともにおよそ半数を占め、全体の3割近くが技能実習生による犯罪でした。また犯罪の種類では、窃盗犯が73件31人にのぼったほか、入管法違反で25件15人が検挙されています。県警は、「引き続き入国管理局や税関などと連携を図り防犯活動が続けていきたい」としています



富山県介護特定技能外国人マッチングから定着までの一 体支援事業

2024/04/01

富山県では、外国人介護職員のさらなる受入れ促進に向け、**1号特定技能外国人のマッチングから定着までの一体的なサポート**体制を構築するため、「介護特定技能外国人マッチングから定着までの一体支援事業」を以下のとおり実施します。本事業について、以下「**2.介護事業所向け説明会の開催**」のとおりに説明会を実施しますので、**県内介護事業所で興味のある方は、ぜひご参加ください。**

※本事業は、令和6年4月1日現在で在留資格「特定技能」の外国人介護職員を雇用していない事業所を主たる対象としていますが、前記に該当しない事業所についてもご興味がありましたら参加いただいて構いません。

<https://www.nishinippon.co.jp/item/n/1149779/>

富山の製造業、技能実習生を正社員に キャリア支援確保

2024/04/23

人手不足が深刻化するなか、富山県の製造業が外国人材のキャリア形成を手厚く支援し始めた。技能実習生を正社員に登用したり、習得した技能を帰国後に生かせる就労体制を整えたりする。経済成長する送り出し国と日本の賃金格差が縮小しており、就労先として選んでもらうには「日本で働く価値」の創出が欠かせない。



富山県の人口減検証 就労人口が減る中 外国人労働

力の受け入れは

富山県の推計人口が100万人を割ったことを受けて、エブリィでは人口減少に関する課題をシリーズでお伝えしています。3回目は、仕事に就く世代の減少に伴う外国人労働力の受け入れについてです。富山市にある鉄工所では、ベトナム人11人を受け入れています。技能実習生として働くコアさんは、溶接を担当しています。

コアさん

「お仕事は楽しいです ちょっと難しいですが、面白いです」

人口減少をめぐって、大きな課題とされるのが社会を支える働く世代の減少です。県の人口がピークだった1998年、15歳から64歳の世代は74万人余りで全体の65%を占めていました。しかし去年は55万人余りで割合は55%にまで落ち込みました。今後、2050年には半分以上を割り込むと推計されています。

2024/05/09



「外国人介護職といっしょに、わかりあう・学び合うプログラム

《導入ガイドと読本》」が発刊されました

2024/04/18

2022（令和4）年度、2023（令和5）年度の2か年にわたり、厚生労働省 老人保健健康増進等事業に関わらせていただきました。テーマは「外国人介護士のキャリア育成手法の構築」です。2年間の集成である「外国人介護職といっしょに、わかりあう・学び合うプログラム《導入ガイド》《読本》」が発刊されました。一般社団法人 グローバルカイゴ検定協会のWEBサイトでも公開していますので、ぜひご覧ください。

これまでの外国人介護人材に関する視点は、EPA、技能実習、特定技能、留学という日本側からの制度面から語られることが多かったと思いますが、それらを踏まえながら、"外国人介護士のキャリア形成"にフォーカスされている点が新鮮に感じられるものとなっています。



能登地震被災の外国人実習生、特例で別の職場で就労可能に 石川県内に

4 6 0 0 人登録

2024/01/29

能登半島地震で職場が被災するなどして就労できなくなった外国人技能実習生らを救う特例措置として、出入国在留管理庁は、別の職場で働けるよう、1日8時間以内の就労ができる「資格外活動許可」を付与すると明らかにした。対象は、災害救助法が適用される新潟、富山、石川、福井4県の47市町村に住み、技能実習や特定技能などの資格を持つ外国人。



漁船で作業をする外国人技能実習生ら＝1月19日、石川県珠洲市

「帰れない」「帰らない」、被災地で暮らす外国人の今

2024/01/25

石川県によると「令和6年能登半島地震」による死者・行方不明者の数は250人以上におよび、同県だけで4万1000件以上の家屋が全壊・半壊・浸水など何らかの被害を受けているというあの日からもうすぐ1カ月、断水が続く地域もあり被災地の状況は依然厳しく、災害関連死で亡くなる人も増えている。そんな中、いち早く被災地へ入り、外国人や障がい者など見えにくい被災者への支援を続けているのが「[難民を助ける会](#)（以降、AAR Japan）」だ。



[「帰れない」「帰らない」、被災地で暮らす外国人の今](#)

47都道府県プロフィール
2024年07月～2024年12月

富山県

技能実習生が日本語でスピーチコンテスト 日本への思いを語る

2024/11/24

インドネシアやベトナムから来た県内の技能実習生が、日本での経験や将来の目標を日本語でスピーチするコンテストが富山市で開かれました。県が、技能実習生と日本人との交流を進めようと富山市の県民会館で開いたスピーチコンテストには、インドネシアとベトナム、モンゴルから来た技能実習生15人が出場しました。このうち、高岡市の食品会社で働くインドネシア出身の20代の女性は「日本では新しい友達や経験ができて良かったです。将来はインドネシアで家建てて、両親と暮らしながら日本語の先生になりたいです」とスピーチしました。



外国人技能実習生が救命講習 富山市で北陸3県の160人が参加 2024/11/17

富山市できょう、外国人技能実習生を対象にした催しが行われ、参加者が心肺蘇生法など、いざという時の救命講習を受けました。新型コロナの影響で5年ぶりに行われたこの催しには、インドネシアやベトナムなど、5つの国から北陸3県の企業で働いている外国人技能実習生およそ160人が参加しました。



【学生記者活動】 存在感増す、外国人技能実習生 新制度に不安も

2024/09/30

県内で人手不足が深刻化する中、企業が外国人技能実習生の採用に力を注いでいる。積極的に雇い入れるとともに、正社員への登用や働きやすい環境づくりを進めて定着を図る。人材獲得競争は国際的に激しさを増し、技能実習に代わる国の新制度が始まるという大きな変化も迫っている。各社は人材が大都市圏に集中するなどし、確保が難しくなることを懸念する。（富山大3年・片山菜乃春なのは） プラスチック容器製造販売の阪神化成工業（富山市小中、高田健社長）は、2001年から技能実習生の採用を始めた。これまでの採用人数は累計で約千人。現在は富山工場で、カンボジア出身の25人と中国出身の18人の計43人が働く。



阪神化成工業で、技能実習生や担当者に取材する片山記者（奥）

外国人材活躍などテーマに議論 県の人口未来構想本部会議

2024/08/22

急速に進む人口減少への対応策を話し合う県の人口未来構想本部の会合が21日開かれ、外国人材の活躍や多文化共生の推進に向けて意見が交わされました。県庁で21日に開かれた「人口未来構想本部」の会合には県の幹部約20人が出席し、外国人材の活躍や多文化共生の推進などのテーマで意見が交わされました。会合では県内在住の外国人の状況について昨年度は過去最多の2万1917人となり、県の総人口に占める割合が2.15%となったことや国籍別ではインドネシアやベトナムの国籍を持つ人が近年、増えていることが担当者から報告されました。



人口減人材確保に苦戦 建設業界 女性や外国人材に期待

2024/10/07

富山市内で9月20日に開かれた「富山で就職！ 合同企業説明会」の会場を訪れると、がらんとした光景が広がり、各企業の人事担当者は手持ちぶさたにしていた。ある担当者は「募集しても応募者が少ない。それも年々、母集団が小さくなっている」とこぼした。

■**学生を奪い合い** イベントは来年4月の入社を想定。参加申し込みは200社以上から寄せられたが、主催者が40社に絞り込んだ。それでもやってきたのは25人にとどまった。



建設現場で活躍するインドネシア人の4人（9月26日、富山市で）

【富山県】＼地域社会には互いを知る場づくりが大切！／「共創の未来とやま」第1回セミナー報告

2024/09/13

去る8月23日（金）、富山県射水市にて[共創の未来](#)第1回セミナー「外国人住民がもっと地域に溶け込み、地域で活躍してもらうためには？」を開催しました。日本人にとっても外国籍の人々にとっても“暮らしやすい地域”をつくるために必要なことを、自治体、外国人コミュニティ、地域振興会、学生といった分野の異なる登壇者のみなさんと考える機会となりました。共創の未来コアメンバーのひとりで、本セミナーの企画を担当したNGOダイバーシティとやまの宮田妙子さんによる実施レポートをご紹介します



宮田妙子さん セミナーでは司会を担当

浴衣姿で茶道「イイネ」 上市で外国人向けイベント、留学生ら日本文化

体験をSNS発信

2024/09/01

上市町の豊かな自然と、浴衣や茶道といった日本の文化を体験してもらう外国人向けのイベントが1日、同町で行われた。参加した県内在住の外国人留学生1人と技能実習生2人は、浴衣姿で体験活動を楽しむ様子を自身のSNS（交流サイト）に投稿し、町の魅力発信に一役買った。上市町商工会女性部（平井潤子部長）がインバウンド（訪日客）需要を取り込もうと初めて企画した。参加者に体験の様子や町の景色をSNSで紹介してもらうことで、各自のフォロワーに町の魅力を伝えることを狙った。



茶道の作法について説明を受ける参加者

「特定技能外国人」制度学ぶ 県内運送業者、受け入れセミナー

2024/08/20

人手不足が深刻な自動車運送業での「特定技能外国人」受け入れに向けたセミナーが19日、富山県民会館で開かれ、県内事業所の担当者ら約60人が関連する制度や採用までの流れを学んだ。政府は3月、外国人労働者を中長期的に受け入れる特定技能制度の対象に自動車運送業をはじめ4分野を追加すると閣議決定した。外国人人材紹介サービスを手がけるフレンジー・ジャパン人材開発（富山市）がセミナーを企画した



特定技能制度の自動車運送業分野について説明する鈴木主査（左）＝県民会館

密輸のタバコ1億円売り上げか…ベトナム人男女6人逮捕

愛知県警、資格外販売の疑い

2024/07/04

特定技能などで日本に在留しながら資格外でたばこを販売したとして、愛知県警は入管難民法違反容疑で、いずれもベトナム国籍で富山県射水市に住む24～35歳の男女計6人を逮捕、4日に送検した。6人はベトナムから密輸したたばこを在日ベトナム人ら延べ9千人に売り、1億円以上を売り上げていたとみられる。逮捕容疑では2月18日～5月2日、6人が住む集合住宅で、無許可で製造たばこと思われる商品の販売業を営み、在留資格にない活動をしたとされる。県警は認否を明らかにしていない。



県警がベトナム人グループから押収したたばこと思われる商品